

平成25年度予算要求の概要

- みなさまからのご意見を募集しております -

札幌市では、現在、平成25年度予算の編成を進めておりますが、予算案の検討にあたり参考とさせていただくため、各部局から提出された予算要求の概要を公表し、市民のみなさまからのご意見を募集しております。

いただきましたご意見に対する札幌市の考え方と査定結果につきましては、趣旨が同じご意見を集約したうえで、平成25年2月上旬頃に公表いたします。

募集期間 平成24年(2012年)11月27日(火)～12月26日(水)

○意見提出方法

(1) 郵送：最終ページを切り取り、意見を記入の上、封書としてポストに投函してください（切手は不要です。）

(2) 電話・FAX： まで

(3) Eメール： まで

(4) ホームページ：以下URLにアクセスし、意見募集のページから送信フォームに必要事項を記入後、送信ボタンを押してください。

URL： <http://www.city.sapporo.jp/zaisei/kohyo>

○意見の提出・お問い合わせ

電話：011-222-4894

FAX：011-221-4894

Eメール：info4894@city.sapporo.jp

★ホームページを検索するときは

目次

I. 平成25年度予算要求の状況	1
II. 平成25年度予算編成について	2
III. 主要事業について	
子どもの笑顔があふれる街	3
安心して暮らせるぬくもりの街	15
活力みなぎる元気な街	28
みんなで行動する環境の街	41
市民が創る自治と文化の街	50

IV. 施策体系別事業概要一覧	56
-----------------	----

注 この資料中の金額は、原則として各計数ごとに四捨五入をして表示しています。
したがって、文中及び各表中の数値とその内訳の合計値とは一致しない場合があります。

【用語説明】

一般会計：福祉・教育・土木などの市町村の基本的な施策を行うための会計

普通会計：国の統計に合わせて一般会計に土地区画会計等他の特別会計を含んだもの

一般財源：用途に指定がない収入（財源）
（⇨特定財源：国からの補助金など用途の指定がある収入）

サンセット：事業の終期の設定（資料の中では、終期またはゼロベースでの見直し時期を記載）

総要求額：レベルアップ分のみを記載している項目については既存事業分も合わせた「総要求額」を記載

平成25年度予算要求の状況

平成25年度予算要求総額(一般会計)

※各係数ごとに四捨五入していることから表中の数値と累計値は一致しない場合があります

【各局予算要求状況】

877,383百万円(対前年比+3.0%)

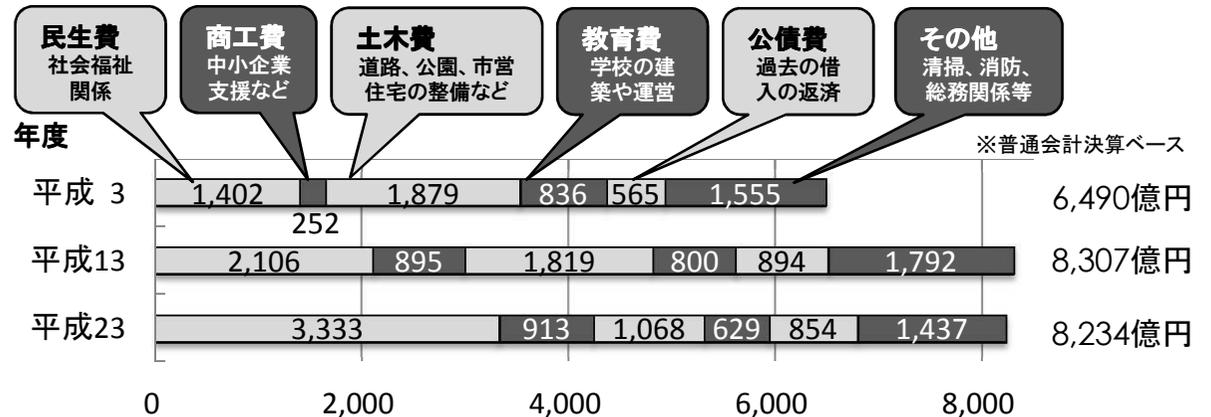
単位：百万円

局	要求額	24年度予算	対前年比
会計室	235	235	▲0.3%
危機管理対策室	421	443	▲5.0%
市長政策室	2,892	2,705	+6.9%
総務局	99,955	99,826	+0.1%
市民まちづくり局	11,145	7,848	+42.0%
財政局	138,218	144,871	▲4.6%
保健福祉局	300,186	276,251	+8.7%
子ども未来局	78,328	75,694	+3.5%
環境局	25,994	26,760	▲2.9%
経済局	90,966	94,829	▲4.1%

局	要求額	24年度予算	対前年比
観光文化局	8,230	7,510	+9.6%
建設局	53,642	54,784	▲2.1%
都市局	17,324	14,539	+19.2%
消防局	5,880	8,299	▲29.1%
教育委員会事務局	41,691	35,777	+16.5%
選挙管理委員会事務局	511	58	+775.0%
人事委員会事務局	42	39	+8.1%
監査事務局	21	22	▲1.6%
議会事務局	1,702	1,711	▲0.5%
合計	877,383	852,200	+3.0%

【これまでの目的別歳出の推移】

- ◆ 以前は、人口の急増に対応して道路、公園、小中学校等の社会基盤の整備関係経費が大きかったが、近年は落ち着いてきている
- ◆ 高齢化の進展や不況等により民生費が急増
- ◆ 市税収入の伸び悩みなどから、一般財源の確保が困難となっており、ここ10年の歳出総額は横ばいの傾向



平成25年度予算編成について

【予算編成の考え方】

- 平成25年度予算は、市長の3期目の折り返しとなる予算であり、さっぽろ元気ビジョン第3ステージの実現に向けて、第3次札幌新まちづくり計画及び行財政改革推進プランで定めた取組項目を着実に実施する予算編成を目指す。
- 今後10年間の札幌市の新たなまちづくりの基本方針となる「札幌市まちづくり戦略ビジョン」の策定に向けた検討が進んでいることを踏まえて、中長期的なまちづくりに資する事業に積極的に取り組む。



【スケジュール】

